

# 西中の風

～継続と徹底～

伊丹市立西中学校長  
大西 規之

## 西中学校創立70周年を迎えるに 当たって

～エフエムいたみで放送されます～

本校は、昭和22年に創立され70周年を迎えました。10月25日（水）には、体育館において記念式典を挙行いたします。本日保護者の皆さまあて案内文書をお配りいたしました。講演会も予定しておりますので、多くのご参加をお願いいたします。さて、創立70周年を記念しまして、エフエムいたみで「学校創立70周年について」というタイトルで本校の様子が紹介されます。私がインタビューを受ける形式で15分程度です。お時間が合いましたらぜひお聞きください。聞き逃された方も、エフエムいたみのホームページから聞くことができます。

- 1 番組名 「未来を託す人づくり」
- 2 放送日 平成29年9月28日（木）  
9：00～、13：30～の2回

内容は以下のとおりで話をさせていただきました。

### 1 70周年を迎えての感想

西中学校は創立70周年を迎え、すでに2万名を超える卒業生が本校を巣立っています。私は70年の内の3年半しか西中学校に在籍していませんが、70年という時の重みを今実感しているところです。この3年半を見ましても、学習に運動に生徒たちは一生懸命に頑張っています。また、子どもたちの活動を保護者や地域の皆さんが温かく見守り、サポートしてくださっています。これまでの70年間も同じように様々な方のご支援により育てていただいたのだと思います。そして今思うことは、そのように育てていただいた西中学校の校風と伝統を絶やさず、新たエッセンスを加えながらより一層発展させていかなければならないという責任を痛感しています。

### 2 西中学校の沿革

本校は、昭和22年に、新制中学校として大き

な期待のもとに設立され、開校当初は独自の校舎は無く、本校を稲野小学校に、分校を県立伊丹高等女学校に置きました。昭和22年に分校を、翌年に本校を所在地の阪神商業学校跡に移転し、ようやく本校と分校が統合され、1つにまとめることができました。その後も、生徒数の増加に伴い、順次改築され、施設整備がなされました。昭和33年には木造校舎が鉄筋校舎に改築され、昭和38年にはプールが、昭和44年には体育館が、昭和49年には新館が、平成2年には武道館が完成しました。今年の夏には旧館と体育館棟が大規模改修できれいになり、新館もセパレートの空調が設置されました。伝統ある校舎に新たな教育環境が整いつつあり、この学び舎で中学校生活を過ごすことは西中生にとって最高の幸せであります。

本校の教育活動を振り返ってみましても、部活動においては、サッカー部、男子バスケットボール部、吹奏楽部、陸上部女子、水泳部女子、卓球部女子の全国大会出場をはじめ、近畿大会や県大会でも各々が数多くの優秀な成績をおさめています。伝統の中で培われた「粘り強く、たくましい心と体」が十分に発揮され、まさに文武両道を目指す本校の大きな誇りとなっております。昭和44年に177名が新設の天王寺川中学校に、昭和50年に142名が新設の松崎中学校に、昭和58年に74名が新設の笹原中学校に移籍しました。現在の校区は伊丹市のほぼ中央に位置し、市役所、博物館、市立病院、税務署、裁判所、警察署、県の総合庁舎等の公共機関が集中しています。その一方で、飛鳥の世より栄え歴史を色濃く残す西国街道が、道ゆく人々を和ませています。また、昆陽池公園は野鳥の楽園で、人と野鳥が共存する憩いの場として親しまれています。

～21号に続く



